

姉妹都市カナダ・ノースバンクーバー市およびアメリカ・ヒューストン市への  
派遣生（千葉市内在住中・高校生）が神谷市長を表敬訪問します

千葉市では、公益財団法人千葉市国際交流協会の青少年交流事業の一環として、本市の姉妹都市であるカナダ・ノースバンクーバー市およびアメリカ・ヒューストン市へ、市内在住の中学生および高校生を派遣し、ホームステイをしながらお互いの文化や習慣、歴史について理解を深める取り組みを実施しています。

このたび、派遣生に選ばれた生徒らが、市長を表敬訪問しますので、お知らせします。

## 1 市長表敬訪問

### （1）日時

令和8年7月27日（月）10：30から

### （2）場所

市役所高層棟4階 幹部会議室

### （3）訪問者

#### ア カナダ・ノースバンクーバー市派遣

- ・派遣生 

|                      |       |
|----------------------|-------|
| いぐち                  | ようすけ  |
| 井口 陽介（県立成田国際高等学校2年生） |       |
| くさば                  | るあ    |
| 草場 留愛（県立千葉東高等学校1年生）  |       |
| さかい                  | りょうへい |
| 酒井 稜平（開成高等学校1年生）     |       |
| なかむら                 | なぎさ   |
| 中村 渚（県立千葉女子高等学校3年生）  |       |
| なかむら                 | めぐみ   |
| 中村 愛（市立千葉高等学校教諭）     |       |

#### イ アメリカ・ヒューストン市派遣

- ・派遣生 

|                       |      |
|-----------------------|------|
| さえき                   | せいや  |
| 佐伯 星哉（市立草野中学校3年生）     |      |
| つねみ                   | ゆづき  |
| 常見 優月（暁星国際中学校2年生）     |      |
| なかむら                  | のぞみ  |
| 中村 希（市立稲毛国際中等教育学校2年生） |      |
| やなば                   | しゅん  |
| 築場 俊（市立幕張中学校2年生）      |      |
| たにぐち                  | ひろあき |
| 谷口 博章（市立轟町中学校教諭）      |      |

## 2 カナダ・ノースバンクーバー市派遣概要

### (1) 期間

令和8年8月4日（火）～18日（火）

### (2) 主な活動内容

8月 4日（火） 成田国際空港出発、ノースバンクーバー市到着、歓迎会  
5日（水） ノースバンクーバー市長表敬訪問  
6日（木） リッチモンド市にあるスティーブストン見学  
7日（金） カヤック体験  
12日（水）、13日（木） キャンプ体験学習  
16日（日） お別れパーティー  
17日（月） バンクーバー国際空港出発  
18日（火） 成田国際空港到着

滞在中はノースバンクーバー市の受け入れ家庭にホームステイし、お互いの文化や習慣、歴史について理解を深めます。

※ノースバンクーバー市とは1970年の姉妹都市提携から毎年、派遣・受入を双方で実施しており、今回が53回目の派遣となります。

## 3 アメリカ・ヒューストン市派遣概要

### (1) 期間

令和8年8月14日（金）～27日（木）

### (2) 主な活動内容

8月14日（金） 成田国際空港出発、ヒューストン市到着、各受け入れ家庭へ  
17日（月） NASA 見学  
18日（火） ヒューストン市役所表敬訪問  
19日（水） JETRO 訪問、ダイキン・テキサス・テクノロジーパーク見学  
20日（木） ヒューストン消防局訪問、ヒューストン自然科学博物館見学  
21日（金） River Oaks Baptist School（リバー オークス バプティスト  
スクール、ROBS）にて学校体験、アストロズ野球観戦（未定）  
24日（月）、25日（火） ROBS にて学校体験  
26日（水） ジョージ・ブッシュ・インターコンチネンタル空港出発  
27日（木） 成田国際空港到着

滞在中はヒューストン市の受け入れ家庭にホームステイし、お互いの文化や習慣、歴史について理解を深めます。

※ヒューストン市とは1972年の姉妹都市提携から毎年、派遣・受入を交互に実施しており、今回が40回目の派遣となります。

### ＜参考＞青少年交流事業

本市の姉妹都市と市民レベルでの交流を図り、次世代を担う青少年がお互いの国の文化・歴史等について理解を深めることを目的とし、公益財団法人千葉市国際交流協会が実施する事業。